出前授業「猪名川河川レンジャー」授業実施例

● 実施校:神田小学校 3年生

● 授業実施日: 2022 年 7 月 15 日(金曜日) 10 時 30 分~11 時 30 分 2 クラス

児童:34 人×2 クラス=68 人(班編成:3~4人×18 班)

● 実施者:国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

● 講師:猪名川河川レンジャー:大東河川レンジャー、水谷河川レンジャー

(事務局:株式会社 東京建設コンサルタント 関西本社 地域環境部)

実施場所:中国道の高架下の猪名川の河川敷の(河原)

実施内容:『猪名川』の河川敷での『野外学習』を実施

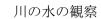
『猪名川』にかかわる「河川レンジャー」の皆さんの話を聞く

『猪名川』に係る体験学習・観察(ゴミ観察・生き物観察・水質観察)

流れ	内容
猪名川河川レンジャーの紹介	・猪名川河川レンジャーの役割や活動の紹介
	・講師、スタッフの紹介
猪名川の水質についての学習	・猪名川の水質の歴史、現在の猪名川の水質を説明
猫石川の水貝についての子白	・相名川の小貝の歴文、先任の相名川の小貝を成功
	・猪名川の水質調査体験
	実際に猪名川の近くに移動し観察をしました。
	①川の観察…ゴミの量は?川底の様子は?
	②水の観察…カップに川の水を汲んで観察。水の色は?にごりは・にお
	いは?
	・水質パックテストによる調査(COD の値で判定)
	パックテストは、チューブの中に入っている試薬で簡単に水質を調べる
	ことができ、試薬の色の変化で水の中の汚れ具合を見ることができます。
	①猪名川でくんだ水でパックテストを実施。色の変化を観察。
	②同じ水にジュースを少しまぜ、パックテストを実施。ジュースがまじ
	ったことで汚れた水の色の変化を観察。
	①と②の結果を比較しました。
猪名川の	【猪名川に棲む魚のパネル】
生きもの講座、生きもの観察	○猪名川には海から渓流までの多様な魚が生息しています。
	【水槽の魚の観察】 各クラスに2水槽=4水槽
	○朝に猪名川で採取した魚・水生生物について学習しました。
	○透明カップなどに移して、魚などを触って観察
	さかな、カニ、オタマジャクシなど
	【外来植物観察・ゴミ観察】
	○外来植物や朝に猪名川で回収したゴミなど、猪名川の環境のマイナス面
	についても、実物で知る事ができました。
まとめ	・調査結果をまとめ、共有します。
	・猪名川の水は汚れていると思っていたが、実際に観察するととてもきれ
	いで匂いもなかった。
	・水質パックテストで、魚が棲むことができる水質であることが分かった。
	ごく少量のオレンジジュースでも COD による色の変化があり、魚が棲め
	ない汚れになる事に気付いた。
	・猪名川の環境の問題(外来種、ゴミ)と、猪名川の自然を守る事に関わ
	る人たちの事を知る事が出来ました。
	・子どもたちからの質問コーナー…たくさんの質問がありました。

【授業の様子】











s h

パック検査





猪名川のいきもの





質問コーナーと授業のまとめ





[授業のポイント]

- ・猪名川河川敷で行う校外学習です。
- ・川の様子や水を観察し、水質パックテストを使った調査を行う体験型の環境学習です。
- ・「川と私たちの日常生活とのつながり」=「環境」を体験的に学ぶことができました。

以上